

## 2004年病院職員アンケート

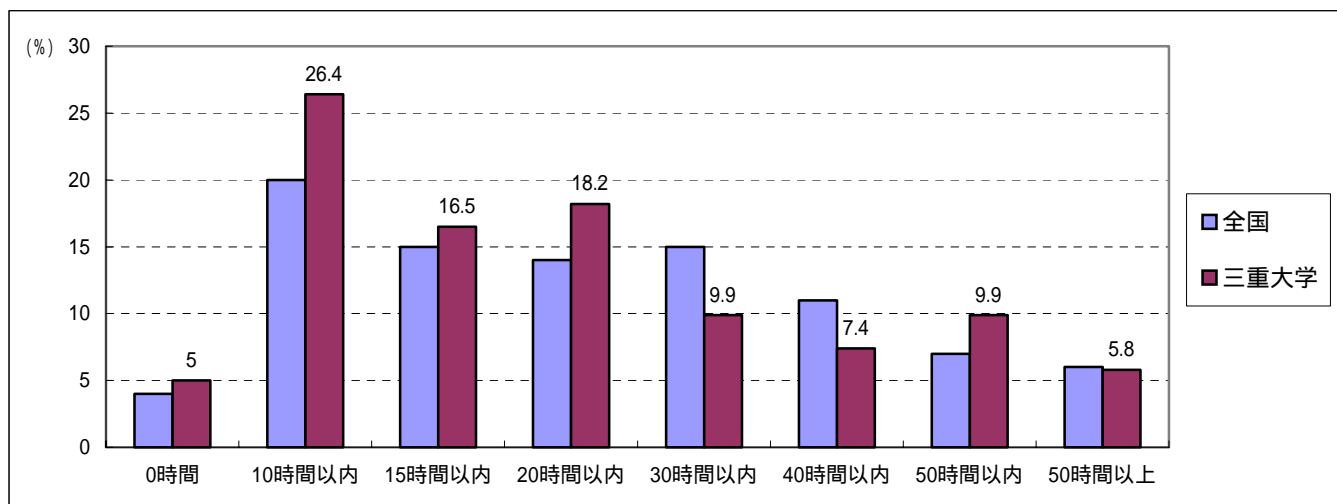
調査期間 2004年10月(9月実績をもとに)

調査対象者 国立大学病院職員

回答総数 3,953枚

三重大学回答総数 121枚

Q 2004年9月1日～9月30日の期間で、超勤時間の合計は？

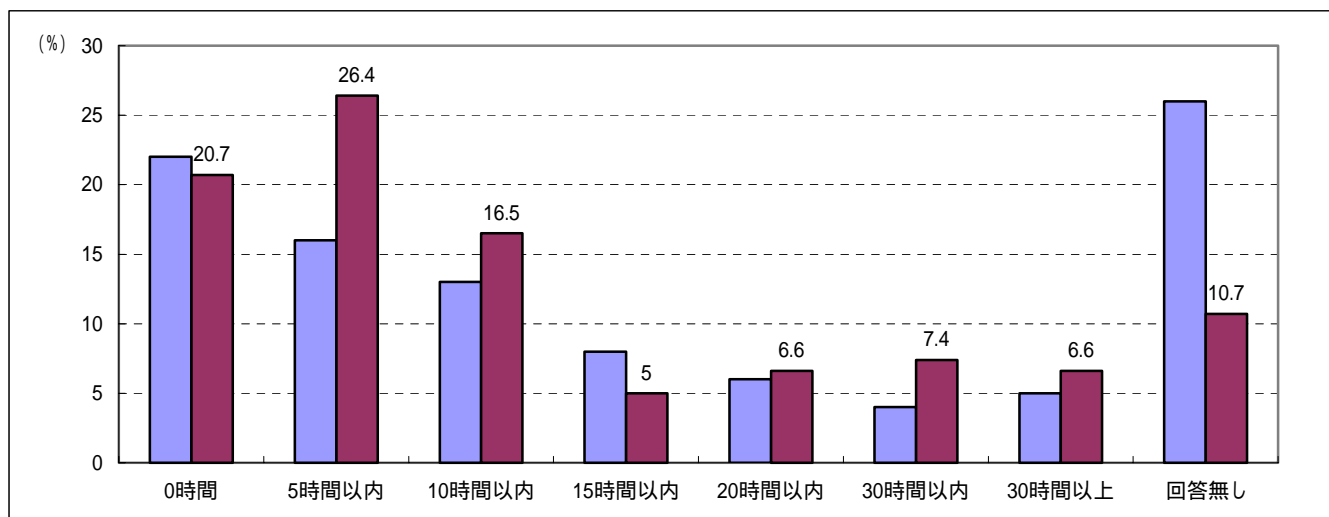


1ヶ月0時間と回答した人はわずか5%で、残業当たり前の状況である。

1ヶ月20時間を超えると回答した人が33%、うち30時間を超えると回答した人が23%であった。

1ヶ月30時間を超えると、年間360時間となる。大学の労使協定で年間の時間外労働を360時間としているので、この部分は協定違反となる。

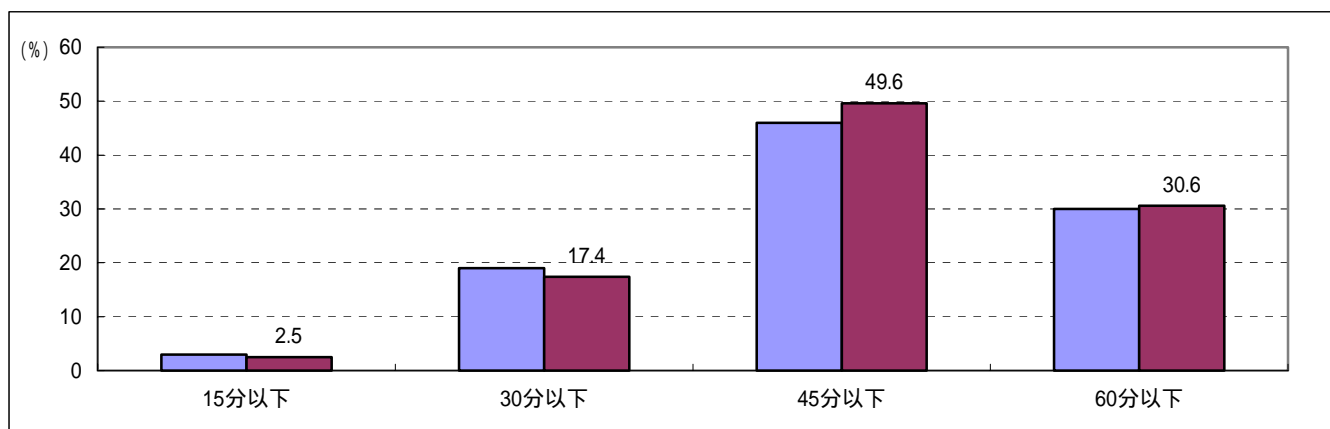
Q 2004年9月1日～9月30日の期間で、未払いにあたる超勤時間は？



「不払いの超勤時間はない」としたのは21%にとどまる。

69%は何らかの不払いがあると答えた。

Q 2004年9月1日～9月30日の期間で、日勤時の休憩（休息时间を含む）は？ 平均でお答えください。

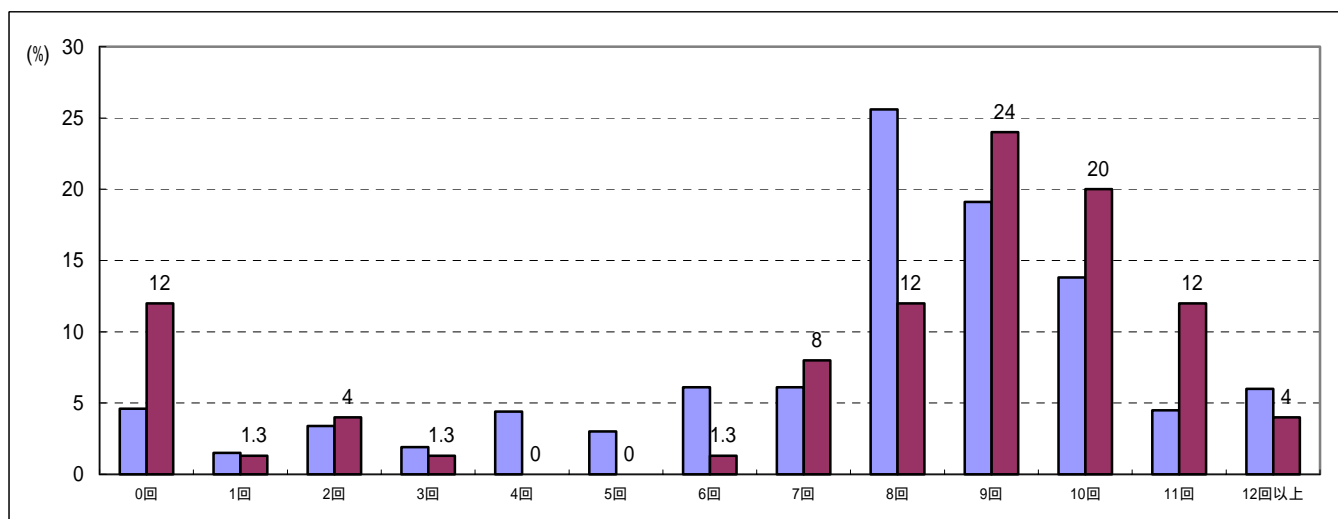


「45分以下」と答えた人が69%、「30分以下」も20%もいる。休憩が十分取れない。

また、夜勤・宿日直時の休憩時間は、準夜時間帯では45分以下の人が35%、深夜でも21%の人が45分以下の休憩しか取れていない。

Q 看護師の夜勤回数についてお尋ねします。2004年9月1日～9月30日の期間で、夜勤を行った回数は？  
ただし、2交代勤務者は1勤務2回と数えてください。

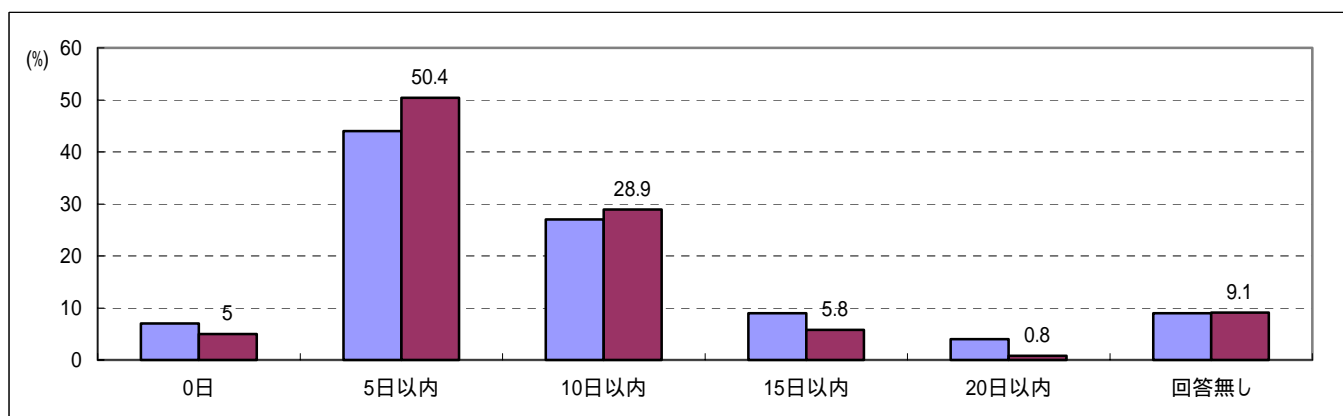
(全国 回答総数 2,473 枚、三重大学 回答総数 75 枚)



看護師の夜勤回数は、72%の看護師が8回以上、36%の看護師は10回以上、と答えている。

全国では69%が8回以上、24%が10回以上の夜勤となっているから、三重大学において看護師の夜勤回数が多いといえる。

Q 2003年(1月～12月)の年休取得状況について 実際の年休取得日数は？

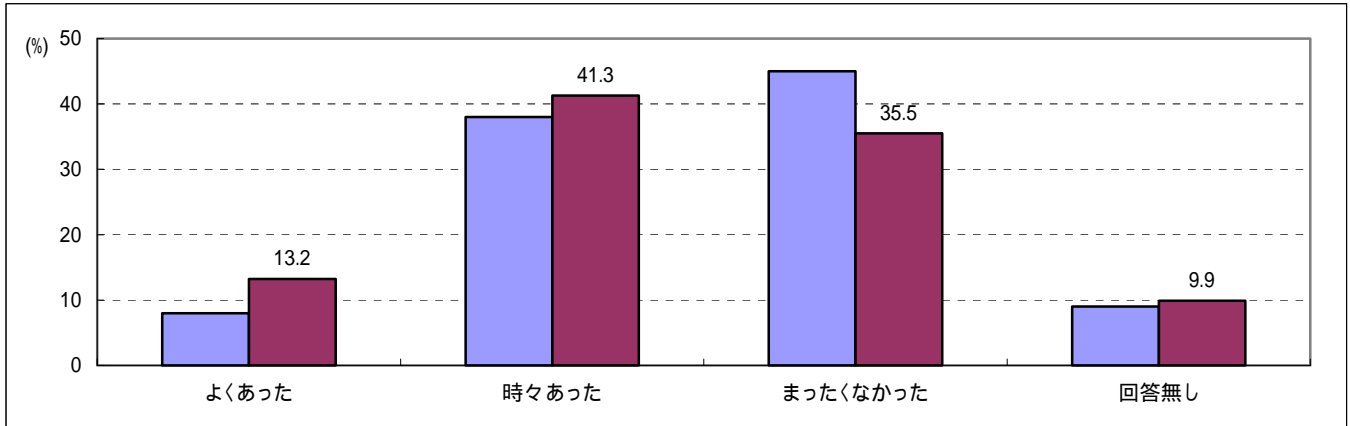


55%が昨年1年間で5日以内しか取れなかった。

月に1日も年休が取れない職員が84%もいる。

また、「希望通り取れた」と答えた人は28%だけで、「全く希望通りでない」と答えた人が37%もいる。

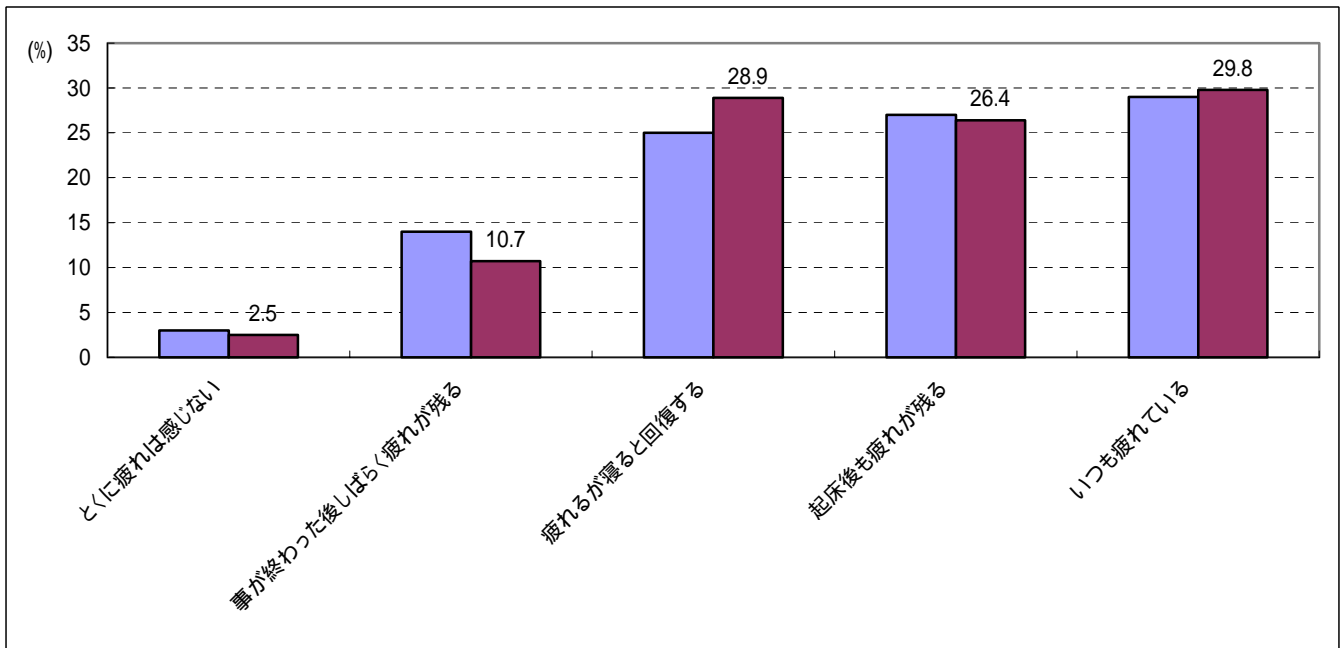
Q 2003年において、発熱・体調不良でも休むことができず、勤務したことは？



55%が「病気でも休めなかったことがある」。

全国では46%だから、三重大学において多いといえる。

Q 今の仕事の疲れ具合は？



56%は「過労」。

希望通り年休が取れず、病気でも休まず、休憩時間も短く、夜勤も多く、不払いの残業が当たり前で、いつも疲れた状態で働いている。